

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	・入居者様と地域との関わりあいが少なく、またどのように関わっていけるかが難しい。	・前年度以上に地域行事に参加していく。	・地域行事への参加。 ・ボランティア活動の受け入れ。 ・運営推進会議への参加していただける方を広げる ・近所の方々を取り込んだ行事の企画。	12ヶ月
2	14	・県GH協会には加入しているが、前年度は管理者交代もあり会議等には未参加となり、他施設との関わりが少ない。	・県GH協会の会議等に参加していき、他施設との関わりを持つようにする。	・管理者が参加出来ない場合は、介護支援専門員や代替職員を参加させる。	6ヶ月
3	34	・今年度の避難訓練としては火災想定のみ避難訓練であった。	・火災想定だけではなく、多種多様な災害を想定した防災訓練が出来るようになる。	・地震、水害などを想定した避難訓練を立案する。 ・地域の防災訓練に参加する。	6ヶ月
4	48	・入居者の日常的な外気浴や気分転換を図れる取り組みが少ない。	・外出等や外気浴などで入居者の気分転換が出来る。	・日々の生活日課表に組み入れる。 ・職員へのレクリエーションについての理解を深めるような勉強会を予定。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。